

品番 TZ-MT43□E, EU (パル色:WH-175)
 変調器(RFコンバータ) TZ-MT43□EB, EBU (パル色:WH-223)
 TZ-UH□ME (旧品番) □内波数

このたびは、パナソニック共聴用変調器をお求めいただきましてまことにありがとうございます。
 本器を正しくご使用いただくためにこの『取扱説明書』をよくお読みくださるようお願いいたします。

VTR時代の到来を迎えて、自主番組及び視聴覚教育番組などを容易にテレビ共同受信システムに組み入れることを目的としたラック取付型変調器で、VTR、テレビカメラ、BS、CSチューナ等からの、映像、音声信号を指定のテレビチャンネルに変換します。

(出力V、U指定のチャンネル2～3波)

予備入力端子付
 (AC100V 50/60Hz)

概要

◎本器は、学校、ビル、ホテル等のテレビ共同受信システムにおいて、VTR、テレビカメラ等の映像、音声信号をIF変調し、V、U帯指定のチャンネルで送出する自主放送チャンネル増設用変調器です。

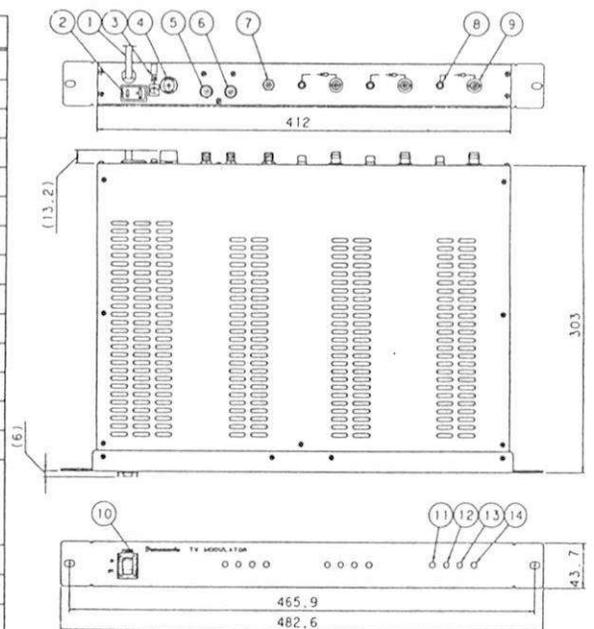
特長

- ◎テレビカメラ、VTRを用いて鮮明なカラー自主番組を送出します。
- ◎予備入力端子を有し、別の自主放送チャンネル、VHF・UHF再送信と混合して送出できます。
- ◎変調は、IF変調方式SAWフィルターを採用、安定、高性能です。
- ◎小型、軽量で卓上型、あるいはEIA規格のラックに装着して使用できます。

定格

項目	規格	備考	
映像	入力信号	デジタル映像信号	
	入力インピーダンス (Ω)	75	不平衡 BNCコネクタ
	入力信号レベル (V)	1.0 p-p	
	最大変調度 (%)	90以上	
	振幅周波数特性 (dB)	±1.5以内	0~3.58MHz
	S / N (dB)	50 p-p/rms以上	無評価 87.5%変調
	D G (%)	5以下	APL10~90%
音声	D P (°)	5以下	APL10~90%
	入力インピーダンス (Ω)	10k	不平衡 RCAコネクタ
	入力信号レベル (dBm)	0~-10	
	振幅周波数特性 (dB)	±1.5以内	50Hz~12kHz
高周波	S / N (dB)	50以上	1kHz 100%変調時
	歪率 (%)	1以下	50Hz~12kHz
	信号方式	NTSC-M	
	出力周波数 (MHz)	30~770	指定のTVチャンネル 2波 (TZ-MT432E, EB) 3波 (TZ-MT433E, EB)
	映像周波数偏差 (kHz)	VHF±10以内	UHF±15以内
	音声周波数偏差 (kHz)	±5以内	f _v +4.5MHz に対して
	最大出力レベル (dBμ)	f _v 100 f _a 88以上	
	通過帯域損失 (dB)	VHF, UHF 10以下	
	出力調整範囲 (dB)	0~-10以上	
	出力VA比可変範囲 (dB)	-12~-20以上	
電源	出力レベル安定度 (dB)	±2.0以内	
	スプリアス (dB)	帯域内-65以下	帯域外-60以下 70~770MHz
	出力インピーダンス (Ω)	75	不平衡 F型コネクタ
その他	電源電圧 (V)	AC100±10%	50 / 60Hz
	消費電力 (W)	15 (2波)	22 (3波)
	使用周囲温度 (°C)	-10~+40	
	外形寸法 (mm)	482.6×43.7×322.2	W×H×D
質量 (kg)	4.6 (2波)	5.0 (3波)	

外観寸法図

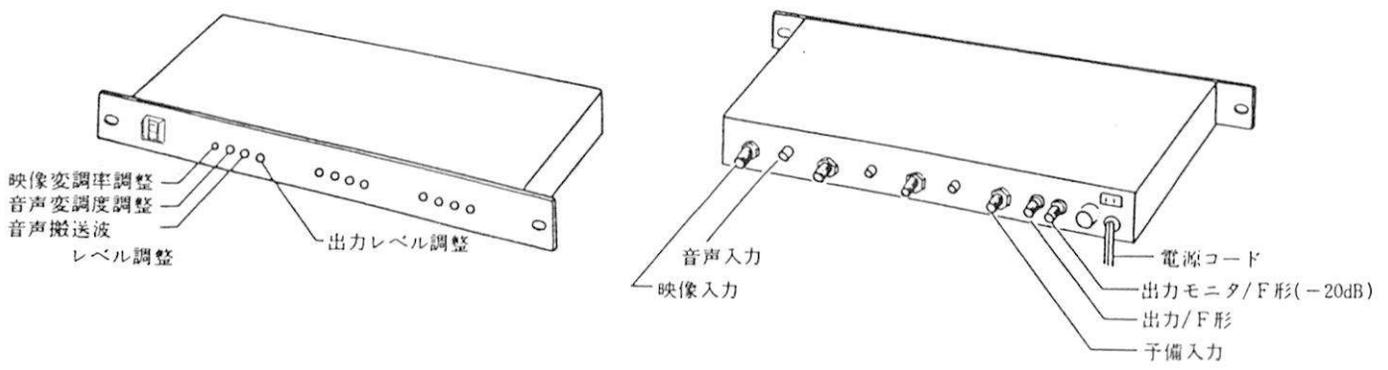


単位(mm)

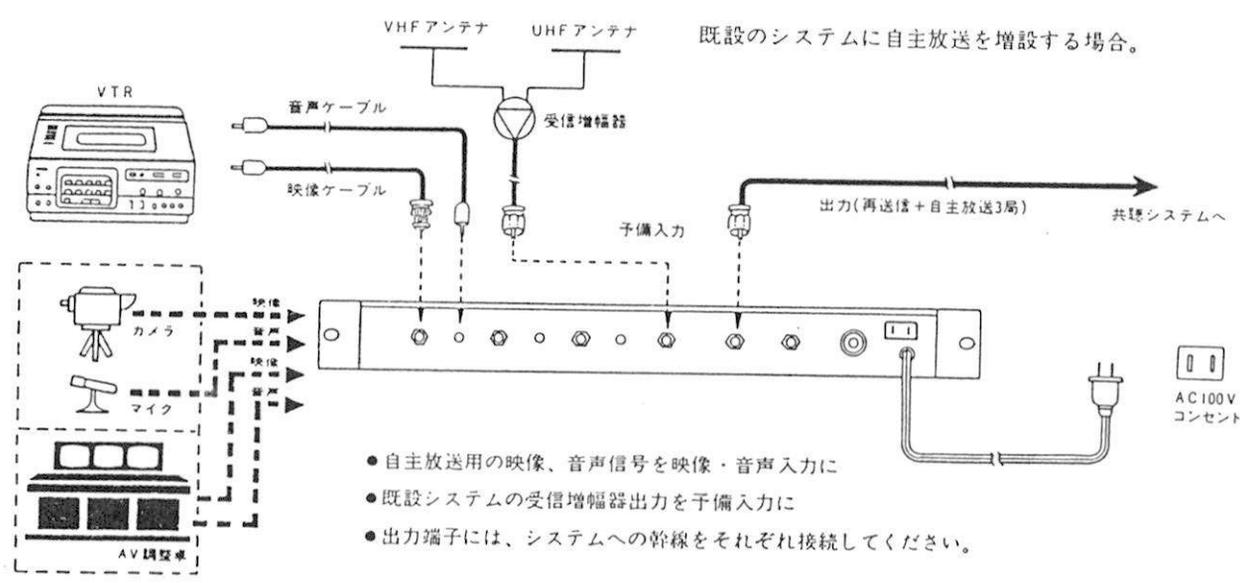
No.	品名
1	電源コード
2	ACコンセント
3	アース端子
4	ヒューズ
5	出力モニタ
6	出力
7	予備入力
8	音声入力
9	映像入力
10	電源スイッチ
11	映像変調度調整
12	音声変調度調整
13	音声レベル調整
14	出力レベル調整

* 本器の仕様は性能向上その他により、予告なく変更する場合があります。

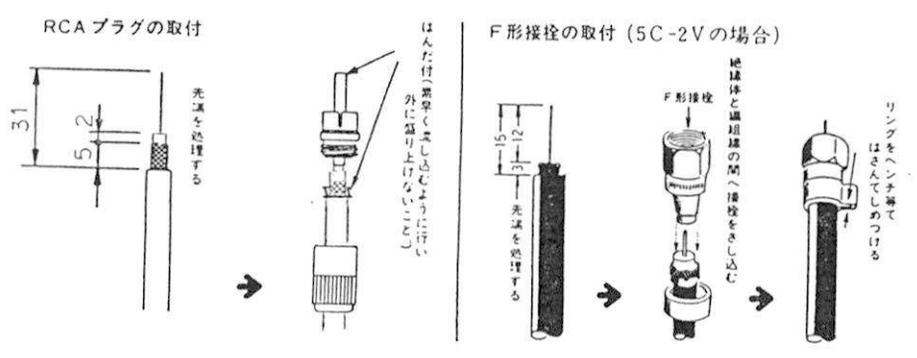
各部の名称



接続方法

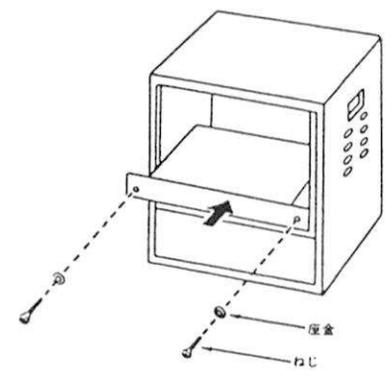


接続ケーブルの加工



設置のしかた

- ラックへ組込む場合
付属の座金・ねじを使用して図のように取付けてください。
※ラックはEIA規格のラック(別売)をご使用ください。



取扱方法

電源

・電源プラグをACコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしてください。前面のパイロットランプが点灯します。

自主放送入力

・VTR・テレビカメラ・AV調整卓等からの映像・音声信号ケーブルに付属のプラグを取り付けて、映像入力、音声入力端子に接続してください。

予備入力

・既設システムの受信増幅器出力ケーブルを接続します。端子はU/V帯域で入力し、自主放送チャンネルと混合して出力端子より取り出せます。但し、通過および混合のためVHF帯で7dB、UHF帯で8dB程度の挿入損失があります。

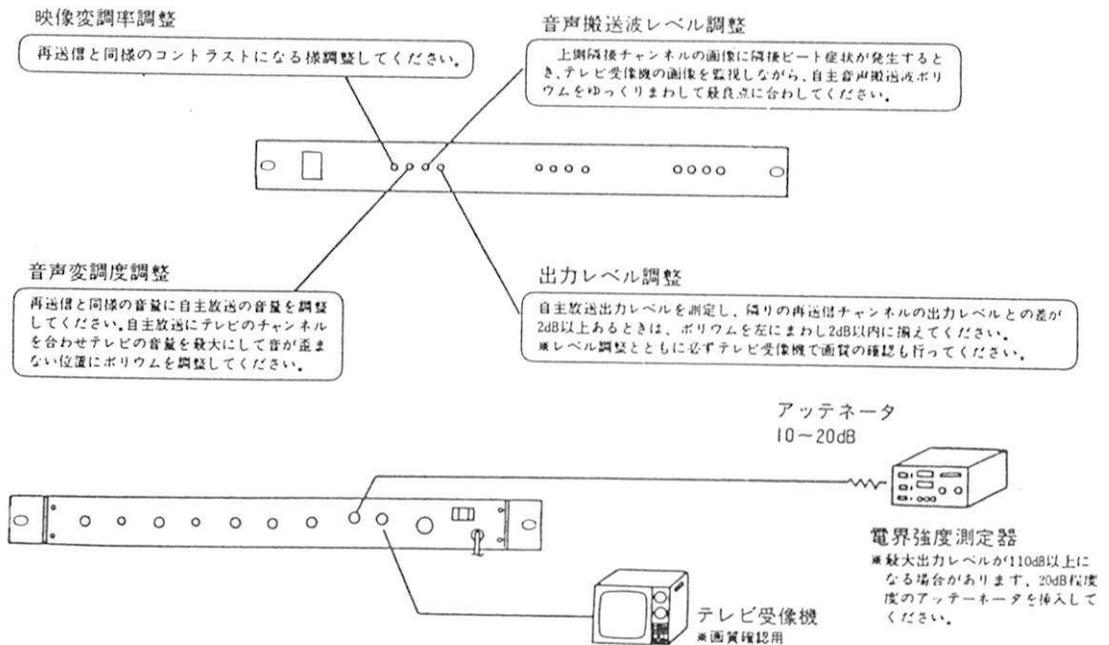
出力レベル

・出力端子に電界強度測定器を接続し、出力モニター端子にテレビ受像機を接続、自主放送チャンネルの出力レベルと画質の確認を行なってください。出力モニター端子は-20dBの値となります。
・同時にアンテナ入力(再送信)のレベルと画質の確認を行い、自主放送チャンネルの出力レベルを予備端子出力レベルと同程度(2dB以内)に出力レベル調整を行なってください。

出力端子の接続

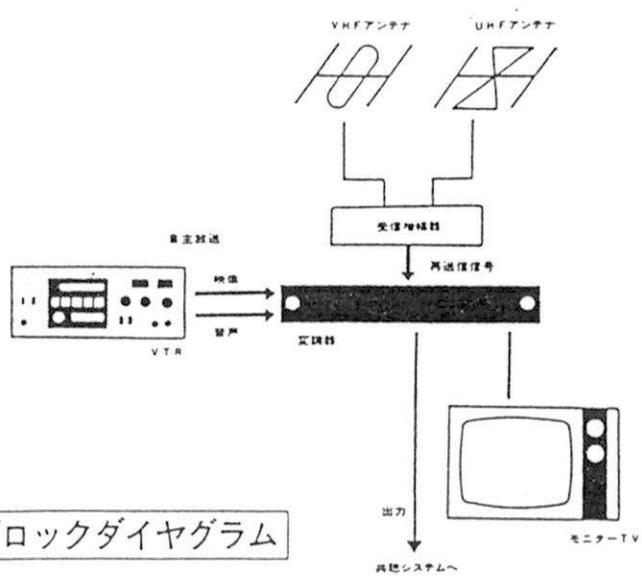
・出力レベル・画質が良好であることが確認できたら、出力端子にシステムの幹線ケーブルを接続してください。

各部の調整方法



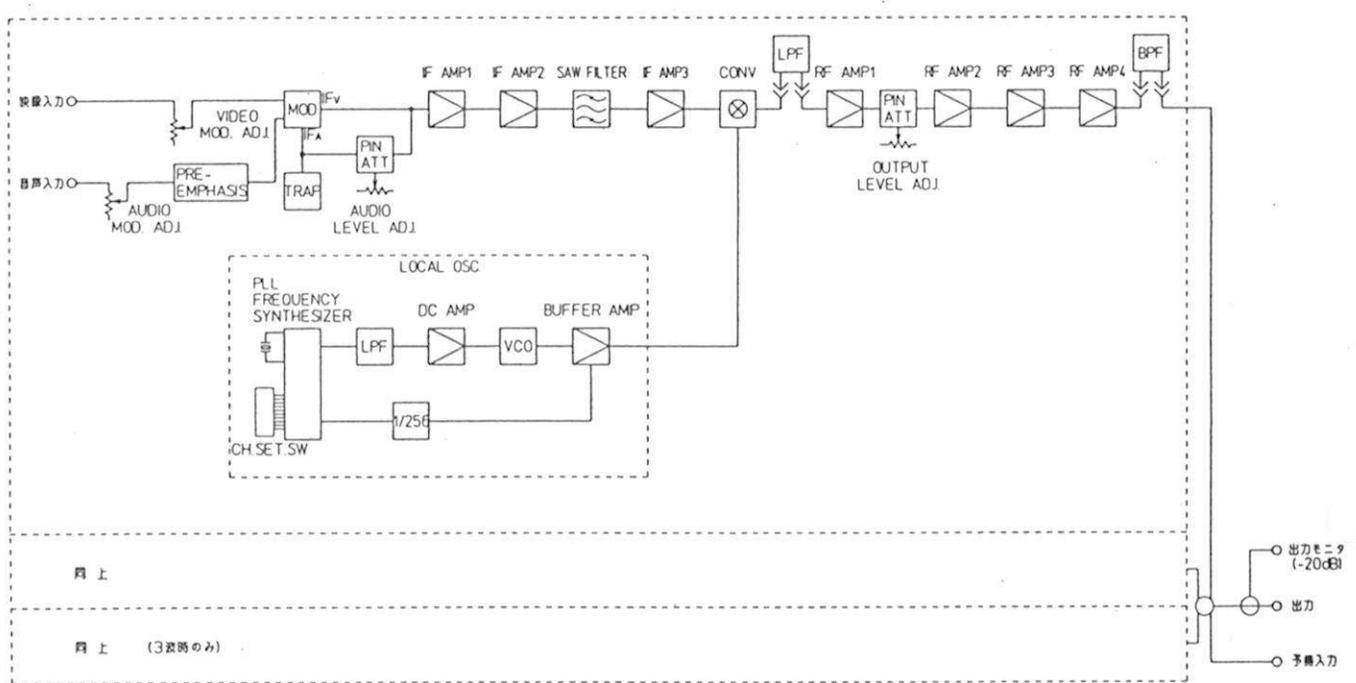
使用例

・既設のシステムに自主放送3局を追加する場合

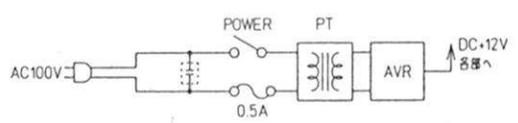


VHF・UHF再送信信号は既設のシステムから入力し、自主放送チャンネルと混合して出力します。
共聴システム端末のテレビのチャンネルにて選択して既設の再送信チャンネルと追加した自主放送チャンネルを視聴します。

ブロックダイヤグラム



付属品



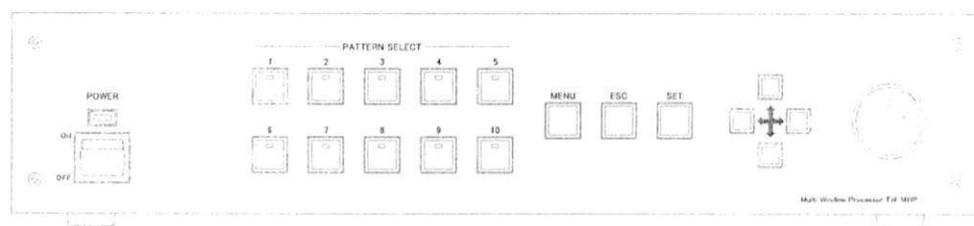
- | | | | |
|-------------------------|--|---------------------|--|
| F形接続.....1コ
（5C・2V用） | | ラック取付ねじ・座金.....各2コ | |
| RCAプラグ.....3コ | | ヒューズ.....1コ
0.3A | |
| ゴム足.....4コ | | | |

業務用

マルチウインドウプロセッサ

取扱説明書

特 型 品



上手に使って上手に節電

このたびは、マルチウインドウプロセッサをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 本機は特定用途対象に設計した業務用商品です。
専門知識をもったかたが操作してください。
- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際は製品本体の製造番号をお確かめください。

もくじ

・安全上のご注意	3
・概要	6
・特長	6
・使用上のお願い	6
・各部の名称	7
・各部の使いかた	8
・自動パターン切り替えの設定方法	10
・接続例	11
・ウインドウ設定／調整について	12
・メニュー画面一覧	18
・リモート端子について	24
・対応周波数一覧	26
・定格	27
・外形寸法図	28

●VGA、XGA は米国 International Business Machines Corporation の商標です。

●S-VGA は Video Electronics Standards Association Inc. の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

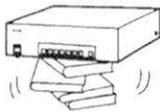
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告

■設置される時

<p>■液体の入った物を上に置かないでください。</p>  禁止	 花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器	<p>■異物を入れないでください。</p>  禁止	<ul style="list-style-type: none">通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。
<p>■不安定な場所には置かないでください。</p>  禁止	 ぐらついた台の上や傾いた所など	<p>■表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。</p>  禁止	<ul style="list-style-type: none">火災・感電の原因となります。
<ul style="list-style-type: none">水などの液体がこぼれて、中に入った場合、火災・感電の原因となります。	<ul style="list-style-type: none">倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。		

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ご使用になるとき

■ケースを外したり、改造したりしないでください。



分解禁止

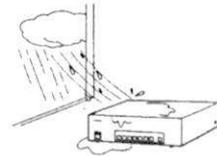
• 火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■水が入ったり、ぬれたりしないようにしてください。



禁止



• 火災・感電の原因となります。

■電源コードや電源プラグが傷んだときは、使用しないでください。



禁止

• そのまま使用するとショートして、火災・感電の原因となります。

■別売品の入力ボードを装着しないスロットのブラックパネルは外さないでください。



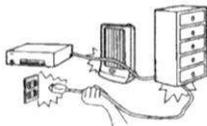
禁止

• ブラックパネルを外したまま空洞にしておくと異物が混入し、火災の原因となります。

■電源コードを破損するようなことはしないでください。



禁止



• 傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っばったりしないでください。

火災・感電の原因となります。

■使用中に異常が発生したとき

■煙が出ている、変な臭いがするなど異常状態のまま使用しないでください。



禁止

• 異常があるときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙りが出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、落としたり、カバーを破損したときは使用しないでください。



禁止

• そのようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用するとショートして、火災・感電の原因となります。

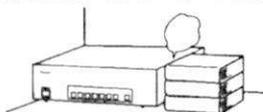
注意

■設置されるとき

■通風孔をふさがないでください。



禁止



• 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気があたる場所に置かないでください。



禁止

• 調理台や加湿器のそばなどには置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

⚠️ 注意

■ご使用になるとき

■電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。



- 電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



禁止

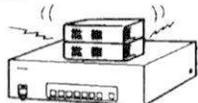
- 感電の原因となることがあります。



■上に重い物を置かないでください。



禁止



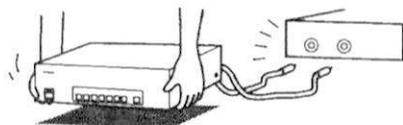
- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く

■移動される場合は、必ず接続線をはずしてください。



- 電源プラグや機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。

そのまま移動させると、電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■お手入れについて

■1年に一度は内部の清掃を販売店にご依頼ください。

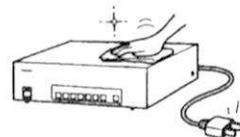


- 内部にほこりがたまつたまま、長い間清掃しないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行くと効果的です。販売店にご依頼ください。なお、内部清掃費用については、販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



電源プラグを抜く



- 感電の原因となることがあります。

概要

本機は、ビデオ映像・およびコンピュータのデータ画像を合成処理し、XGA または SXGA 信号の画像として出力することができる映像合成装置です。

特長

ビデオ入力4系統、PC入力（RGB入力）4系統をひとつの画面上に自由に組み合わせて配置することができます。さらにPC入力（RGB入力）4系統のうち2系統はDVI端子を用いてデジタル入力とすることが可能です。

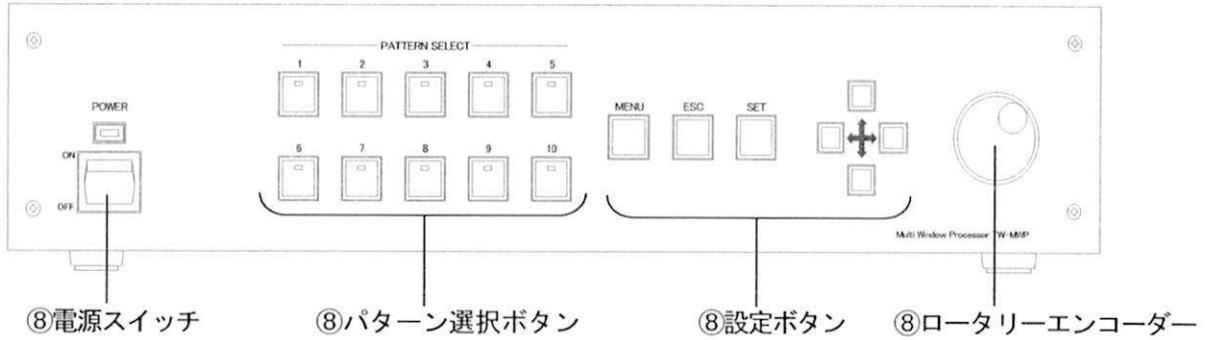
使用上のお願い

- ・映像出力端子に接続する同軸ケーブルは、30m以下の同じ長さのものを使用してください。長さが大幅に違うと、色間の信号の遅延差を生じるために、色ずれ、像ずれ等の障害を起こす場合があります。
- ・ビデオ映像ソースからの信号にジッター成分が多い場合は、映像がふらつく事があります。この場合、TBC（タイムベースコレクター）の接続が必要です。
- ・PC入力端子（RGB入力）とパソコン等を直接接続する場合は、パソコンの映像出力能力によって信号が減衰する場合がありますので、ケーブルの長さを2m以内とし、それ以上の長さにする場合は、映像補償器やコンピューターインターフェースを使用し、映像補償して入力してください。
- ・D-SUB9Pケーブル（コントロールケーブル）を含め、接続ケーブルは接続距離に合わせて作成してください。

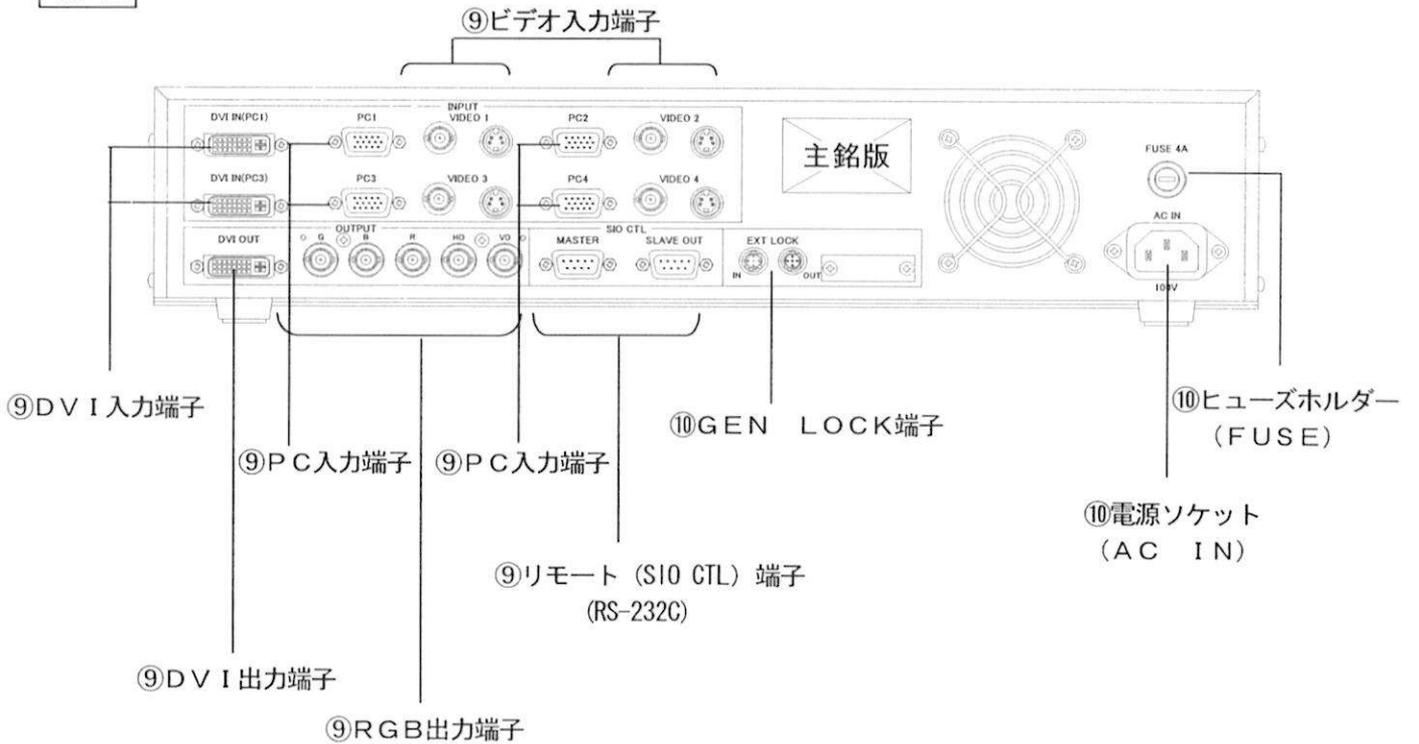
各部の名称

「各部なまえ」の番号⑨・・・は、その項目の説明ページを示します。

前面

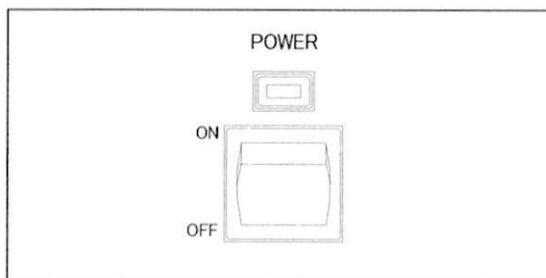


後面



各部の使いかた

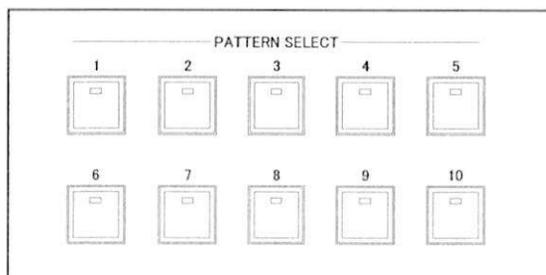
● 電源 (POWER) スイッチ



本機電源の「入」「切」スイッチです。

- ・「ON」側を押すと電源表示ランプが点灯し、本機の電源が入ります。
- ・「OFF」側を押すと電源表示ランプが消え、本機の電源が切れます。

● パターン選択ボタン

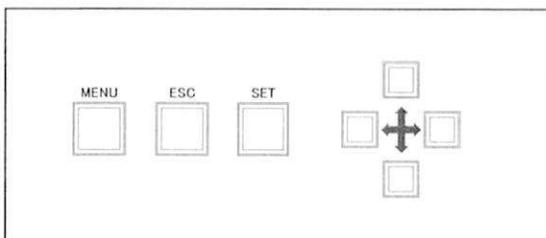


パターン (画面の表示方法) を選択するボタンです。

あらかじめウインドウ調整ボタンや外部制御を使用して各ボタンにパターンを登録しておくことができます。

設定によって自動的にパターンを切り換えることもできます。(10ページ参照)

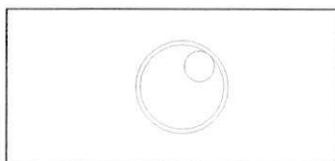
● ウインドウ設定/調整ボタン



パターン (画面の表示方法) を登録したり、画面サイズやウインドウの配置、表示する順番を設定するために使用するボタンです。

調整方法、登録方法については12ページ以降の説明を参照ください。

● ジョグダイヤル

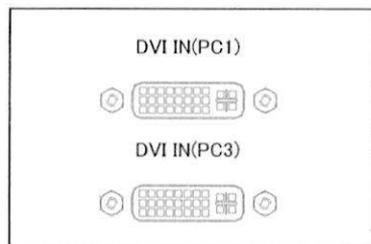


パターン (画面の表示方法) を登録したり、画面サイズやウインドウの配置、表示する順番を設定するために使用するジョグダイヤルです

調整方法、登録方法については12ページ以降の説明を参照ください。

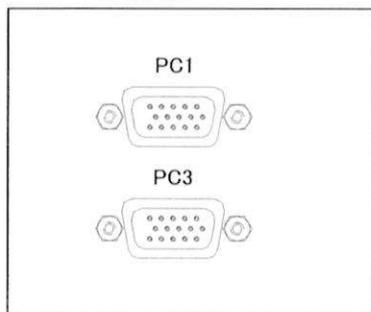
各部の使いかた (つづき)

● DVI入力端子



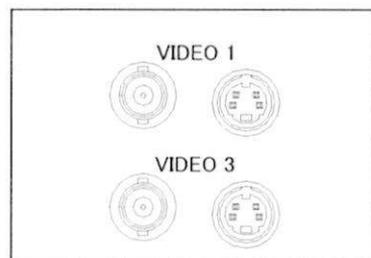
DVI信号を入力するDVI-D24P端子です。
PC1入力とPC3入力に対応しています。
この端子でPC1入力あるいはPC3入力を入力したときはRGB入力(PC1)とRGB入力(PC3)は同時に使用できません。

● RGB入力端子



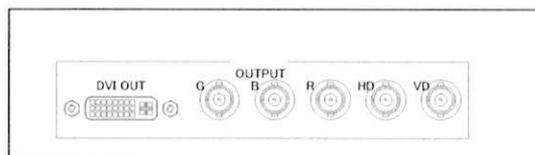
RGB信号を入力する端子です。(高密度D-sub15P)
PC1入力からPC4入力に対応しています。
この端子でPC1入力あるいはPC3入力を入力したときはDVI入力(PC1)とRGB入力(PC3)は同時に使用できません。

● ビデオ入力端子



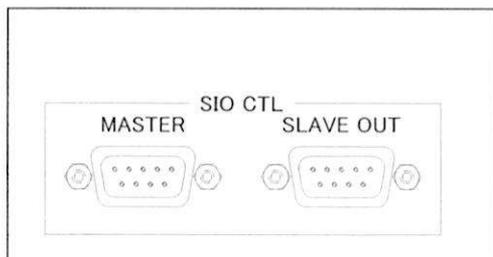
ビデオ信号を入力する端子です。
VIDEO1入力からVIDEO4入力に対応しています。
コンポジットビデオ信号あるいはSビデオ信号が入力できます。
コンポジットビデオ信号あるいはSビデオ信号の選択はメニュー画面にて設定します。(13ページ参照)

● RGB出力端子



プロジェクターへ接続するための出力端子です。
R、G、B、HD、VDのRGB信号とDVI出力の2種類の接続が可能です。

● リモート (SIO CTL) 端子 (RS-232C)



本機を外部制御するためのリモート端子です。
この端子はRS-232C仕様です。

MASTER

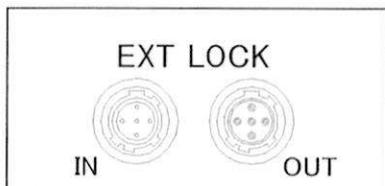
通常、本機を1台制御するときに使用します。

SLAVE OUT

本機を2台以上接続して使用するとき、1台目に入力された外部制御用コントロールコマンドを次のマルチウインドウプロセッサに出力するための端子です。

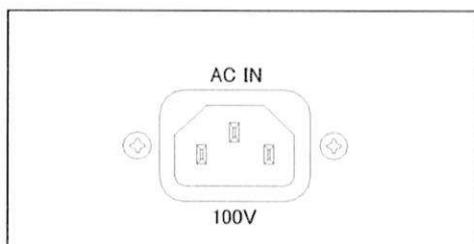
各部の使いかた（つづき）

● GEN LOCK端子



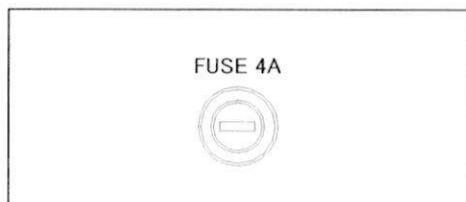
本機を2台以上接続して使用するときに、それぞれの同期を合わせるための入出力端子です。

● 電源ソケット



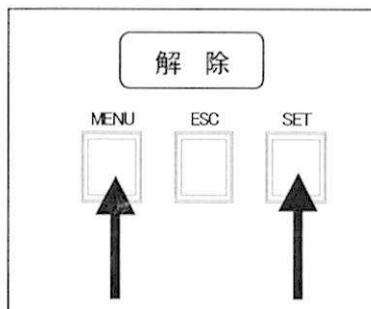
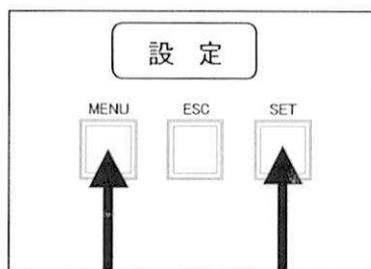
本機に付属の電源コードを接続する端子です。必ず付属の3P電源コードを接続してください。

● ヒューズ (FUSE) ホルダー



125V 4.0Aのヒューズが装着されています。ヒューズ交換される場合は必ず、同一定格のものと交換してください。

自動パターン切り換えの設定方法



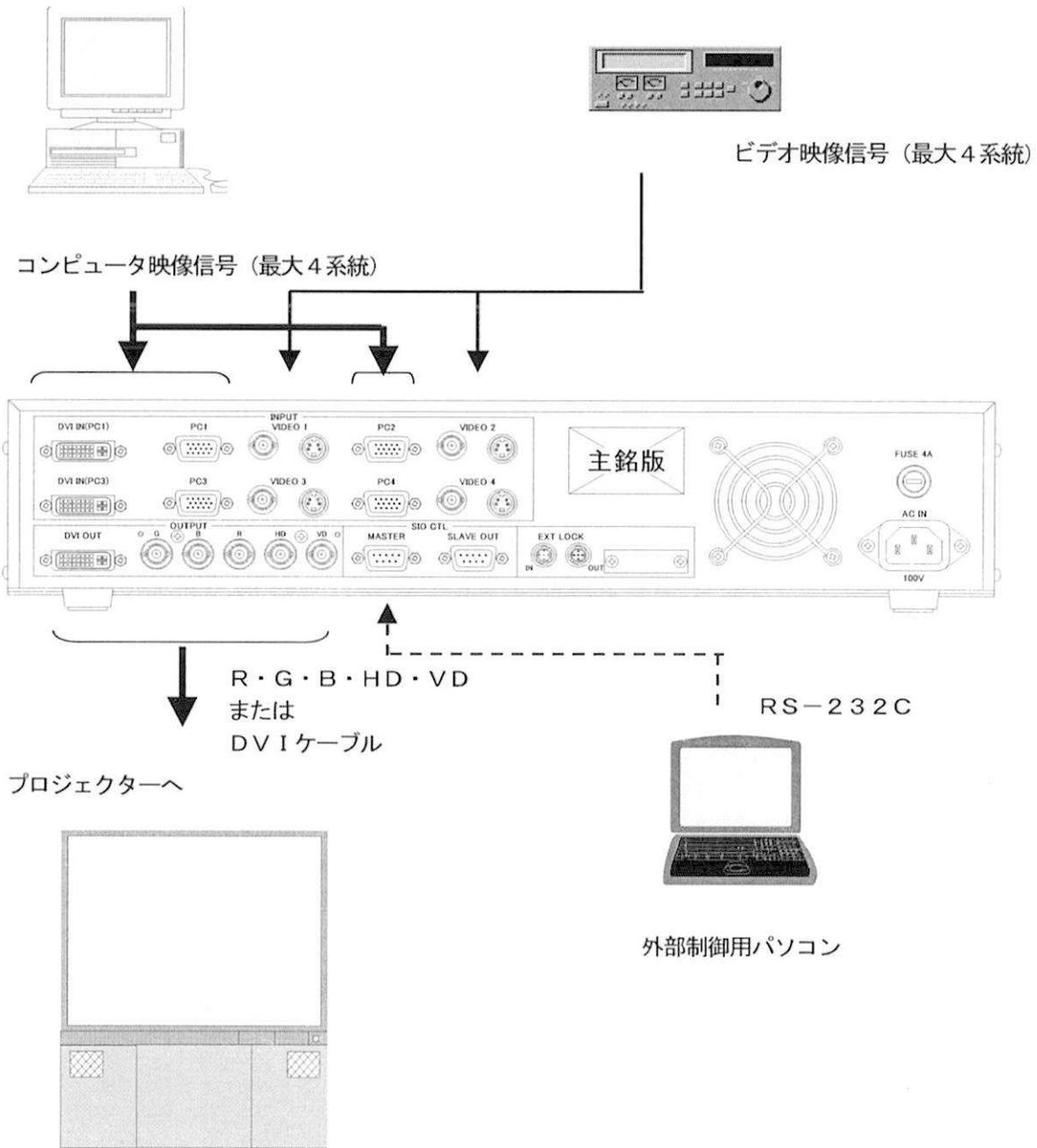
設定

1. あらかじめメニュー画面で自動切り換えのインターバル時間を設定しておきます。(15ページ参照)
2. メニュー画面を表示しない状態で、【SETボタン】を押しながら【MENUボタン】を押します。
3. パターン選択ボタンのLEDが点滅します。
4. 点滅している番号が自動切り替え時、有効になります。
5. LEDの状態は、ボタンを押すごとに「点滅」→「消灯」→「点滅」と変わります。
6. 自動切り替えをするパターン番号を設定後、【SETボタン】を押すと自動パターン切り換えが実行します。

解除

1. 【SETボタン】を押しながら【ESCボタン】を押すと解除します。

システム接続例



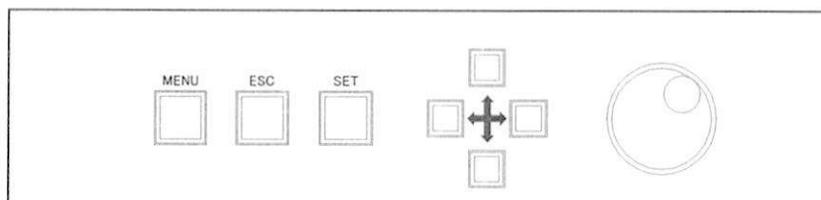
お知らせ

- ・ DVIケーブルを使用してデジタル入力する場合はケーブルの長さを5m以内にしてください。
- ・ PC入力端子 (RGB入力) とパソコン等を直接接続する場合は、パソコンの映像出力能力によって信号が減衰する場合がありますので、ケーブルの長さを2m以内とし、それ以上の長さにする場合は、映像補償器やコンピュータインターフェイスを使用し、映像補償して入力してください。

ウィンドウ設定／調整について

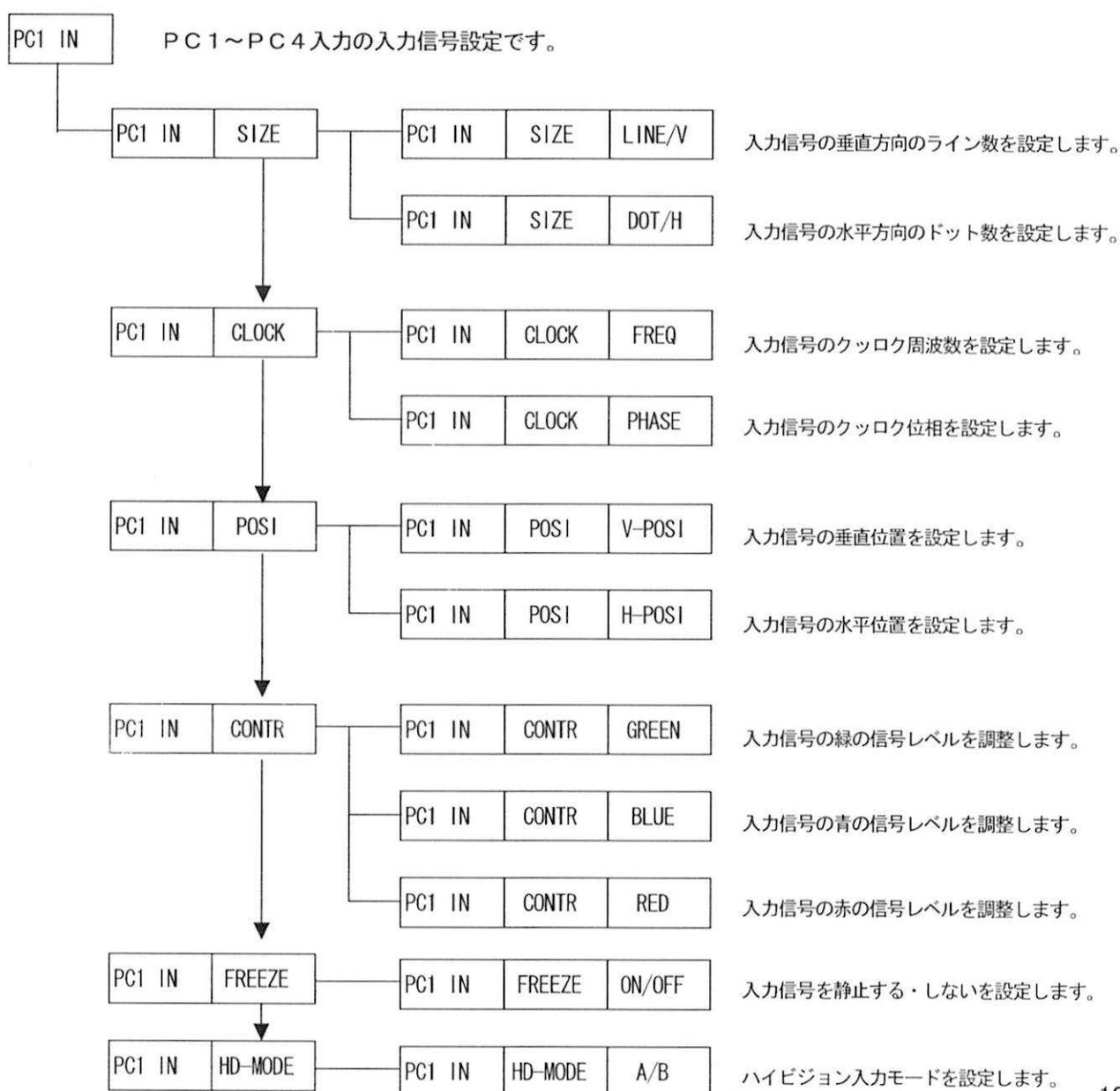
設定／調整方法

ウィンドウ設定/調整ボタンとジョグダイヤルを利用して設定、調整を行います。



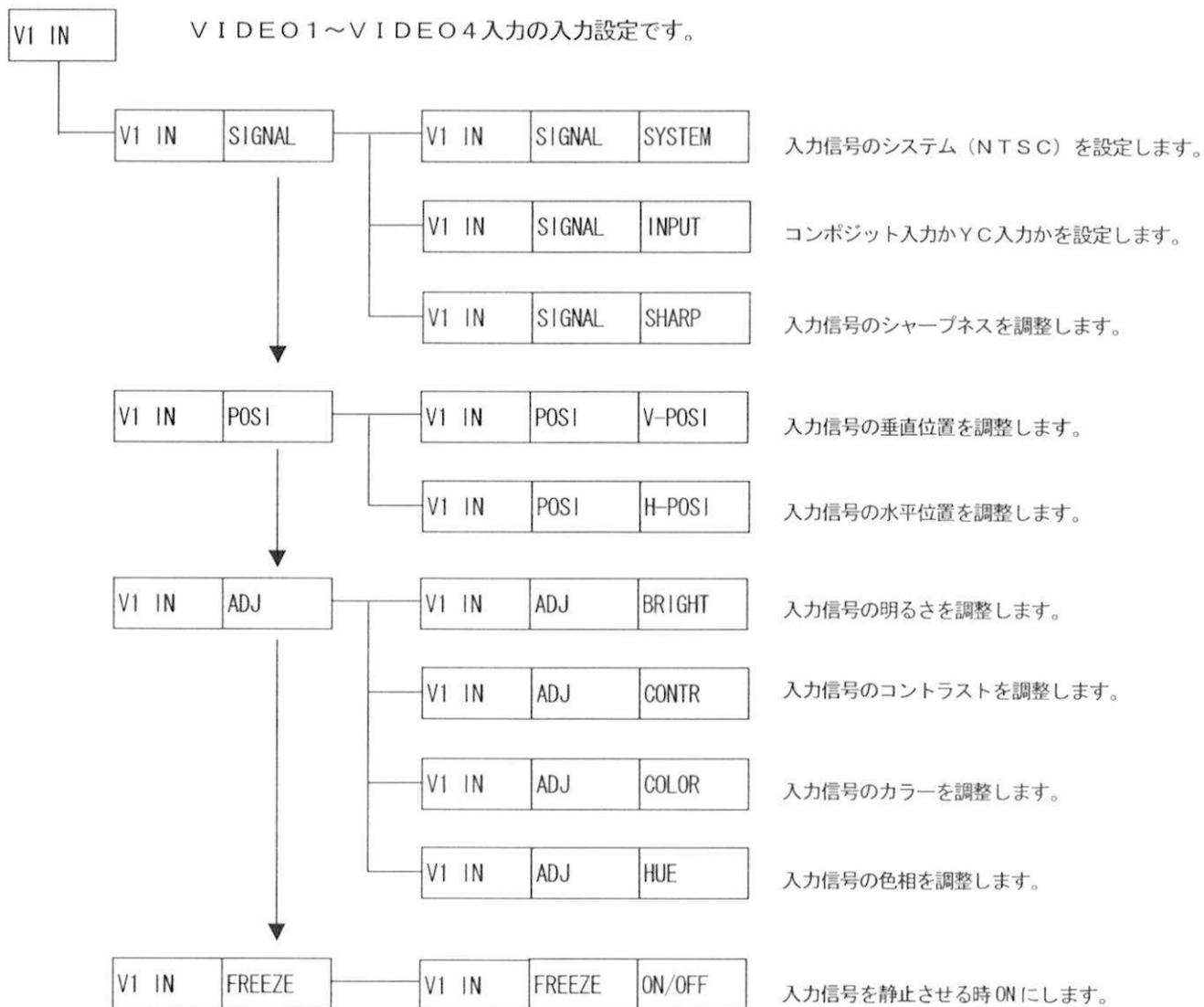
MENUボタンを押すと出力画面右下にメニューが表示されます。SETボタンとジョグダイヤルでメニューが切り替わります。メニューをひとつ前に戻すときは、ESCボタンを押してください。

メニュー画面一覧（18ページ～）の説明



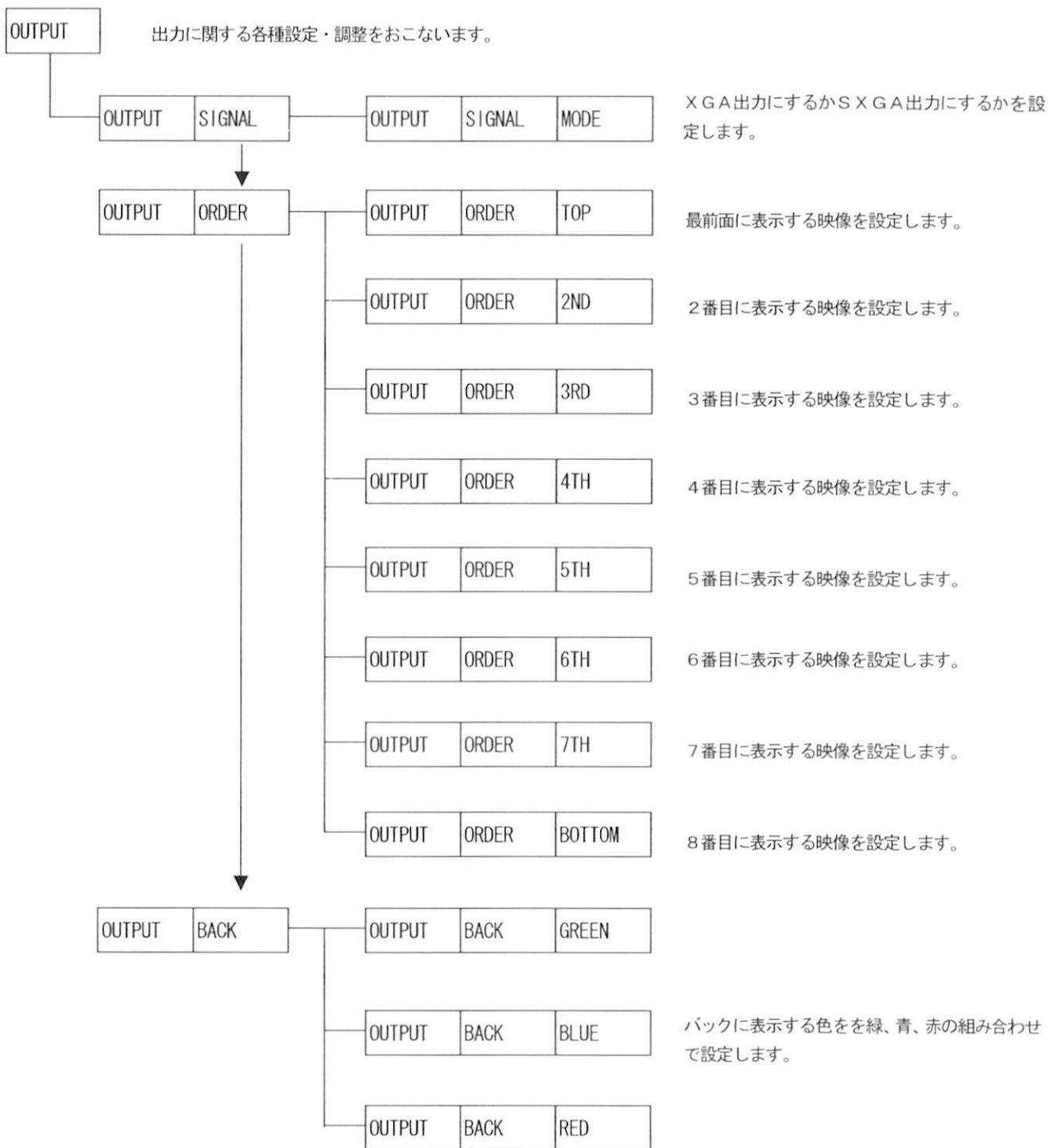
ウィンドウ設定／調整について（つづき）

メニュー画面一覧（18ページ～）の説明（つづき）



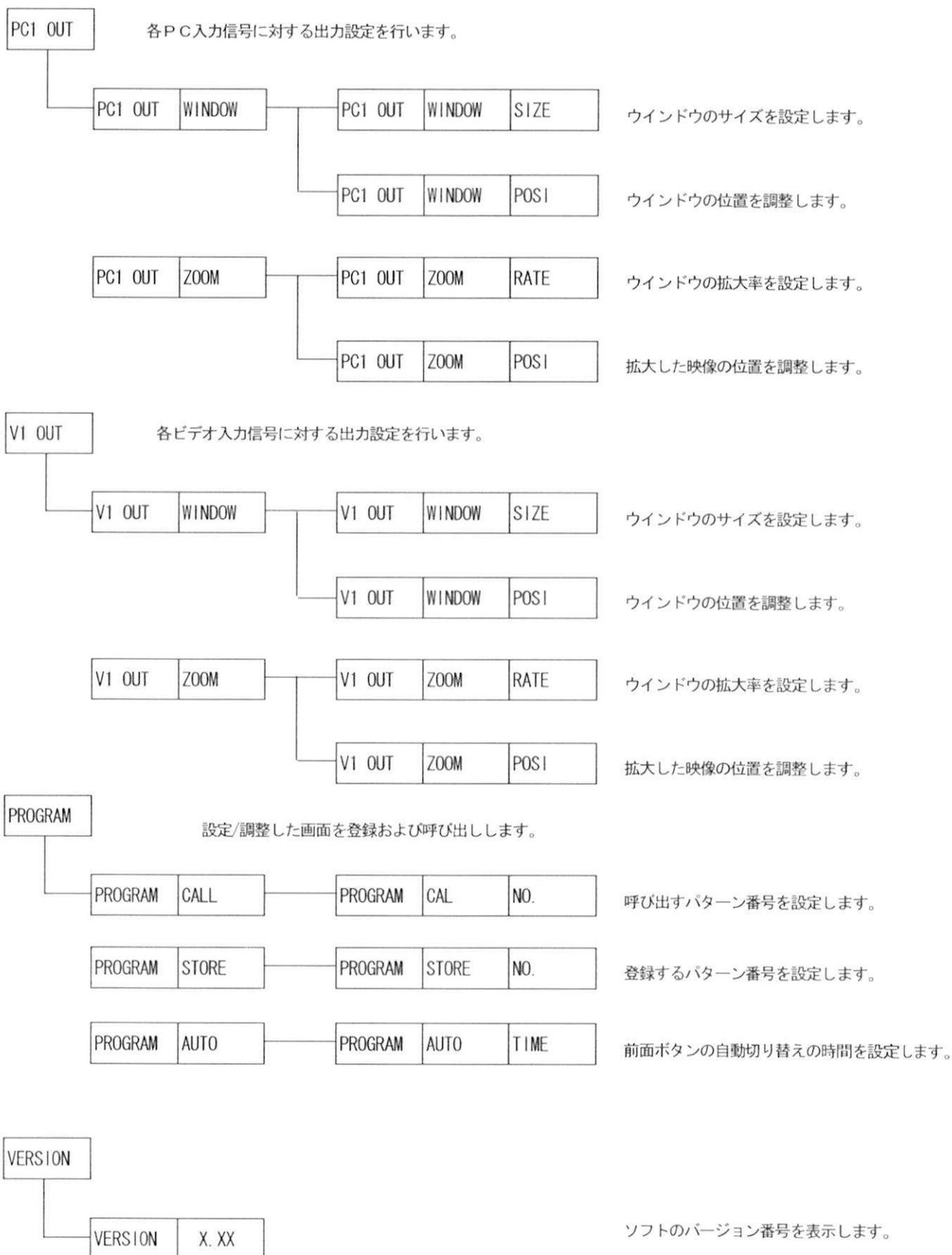
ウィンドウ設定／調整について（つづき）

メニュー画面一覧（18ページ～）の説明（つづき）



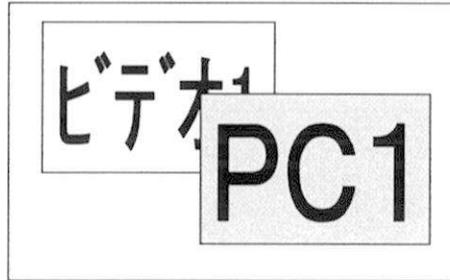
ウィンドウ設定／調整について（つづき）

メニュー画面一覧（18ページ～）の説明（つづき）



パターン設定のしかた

次のようなパターンを 前面ボタンの1に登録する手順について説明します。



メニューボタン



OUTPUT をジョグダイヤルで選択

SET → OUTPUT/ORDER をジョグダイヤルで選択

SET → OUTPUT/ORDER/TOP

SET → PC1を選択して → SET (PC1が一番上にきます。)

ESCボタンで最初のメニュー OUTPUT にもどる。



PC1 OUT をジョグダイヤルで選択

SET → PC1 OUT/WINDOW をジョグダイヤルで選択

SET → PC1 OUT/WINDOW/SIZE → SET PC1 OUT/WINDOW/SIZE/+KEY

十字キーでウインドウサイズを設定 SETボタンで決定

SET → PC1 OUT/WINDOW/POS1 をジョグダイヤルで選択

→ SET PC1 OUT/WINDOW/POS1/+KEY

十字キーでウインドウサイズを設定 SETボタンで決定

ESCボタンで最初のメニュー PC1 OUT にもどる。



OUTPUT をジョグダイヤルで選択

SET → OUTPUT/ORDER をジョグダイヤルで選択

SET → OUTPUT/ORDER/TOP

SET → V1を選択して → SET (ビデオ1が一番上にきます。)

ESCボタンで最初のメニュー OUTPUT にもどる。



パターン設定のしかた（つづき）



V1 OUT をジョグダイヤルで選択

SET → **V1 OUT/WINDOW** をジョグダイヤルで選択

SET → **V1 OUT/WINDOW/SIZE** → SET **V1 OUT/WINDOW/SIZE/+KEY**

十字キーでウインドウサイズを設定 SETボタンで決定

SET → **V1 OUT/WINDOW/POSITION** をジョグダイヤルで選択

→ SET **V1 OUT/WINDOW/POSITION/+KEY**

十字キーでウインドウサイズを設定 SETボタンで決定

ESCボタンで最初のメニュー **V1 OUT** にもどる。



OUTPUT をジョグダイヤルで選択

SET → **OUTPUT/ORDER** をジョグダイヤルで選択

SET → **OUTPUT/ORDER/TOP**

SET → PC1を選択して → SET (PC1が一番上にきます。)

ESCボタンで最初のメニュー **OUTPUT** にもどる。



PROGRAM をジョグダイヤルで選択

SET → **PROGRAM/STORE** をジョグダイヤルで選択

SET → **PROGRAM/STORE/NO.**

SET → **PROGRAM/STORE/NO. / 1**

ボタン1に登録する場合はそのまま SET

番号を変える場合はジョグダイヤルで値を変更して SET

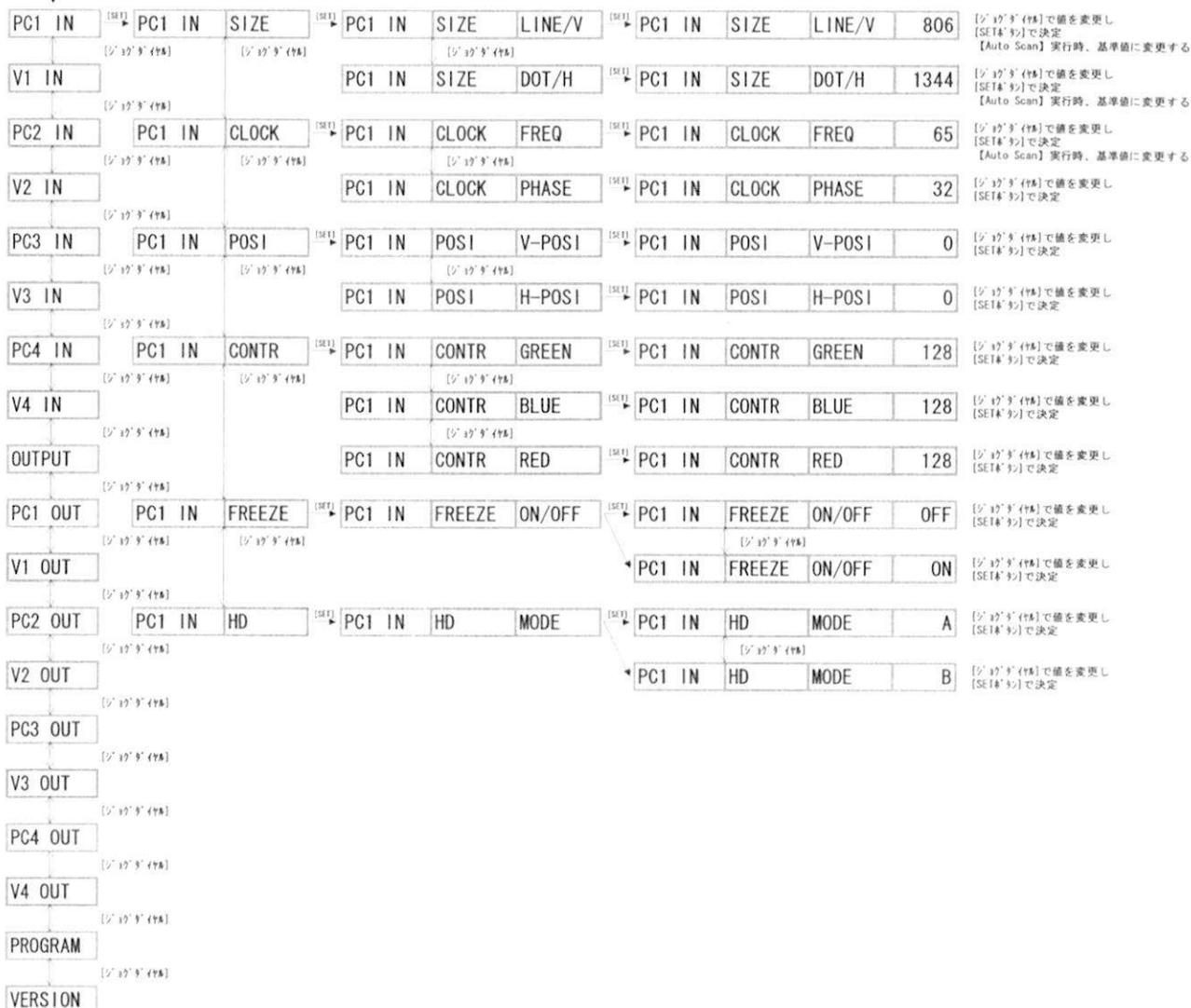
ESCボタンでメニューを消して登録終了です。

お知らせ

ビデオ入力をしているにもかかわらず映像が出力されない場合は、**V1 IN/SIGNAL/INPUT** の設定を確認してください。

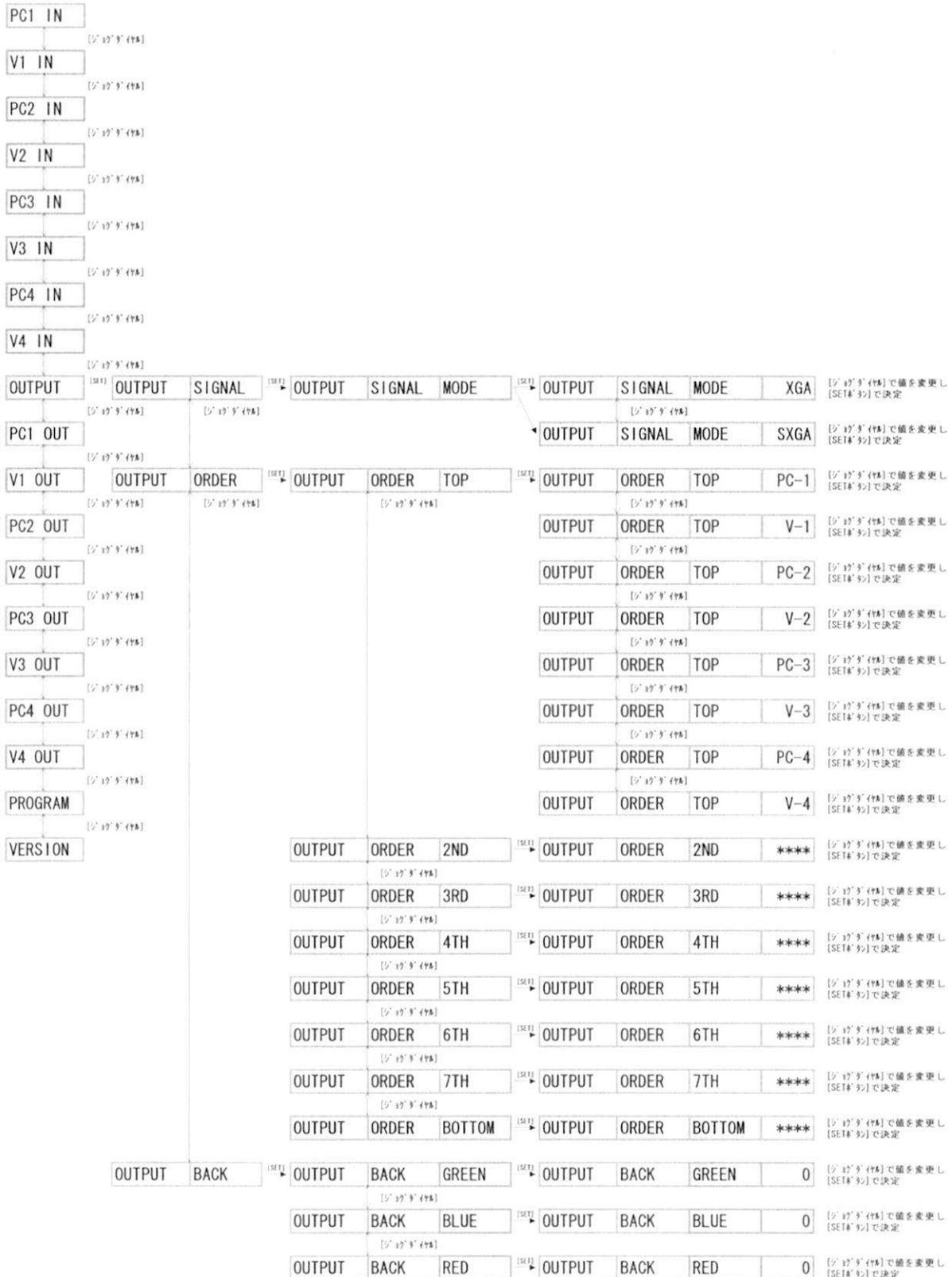
メニュー画面一覧 (12~17ページ参照)

[MENUホック]を押す



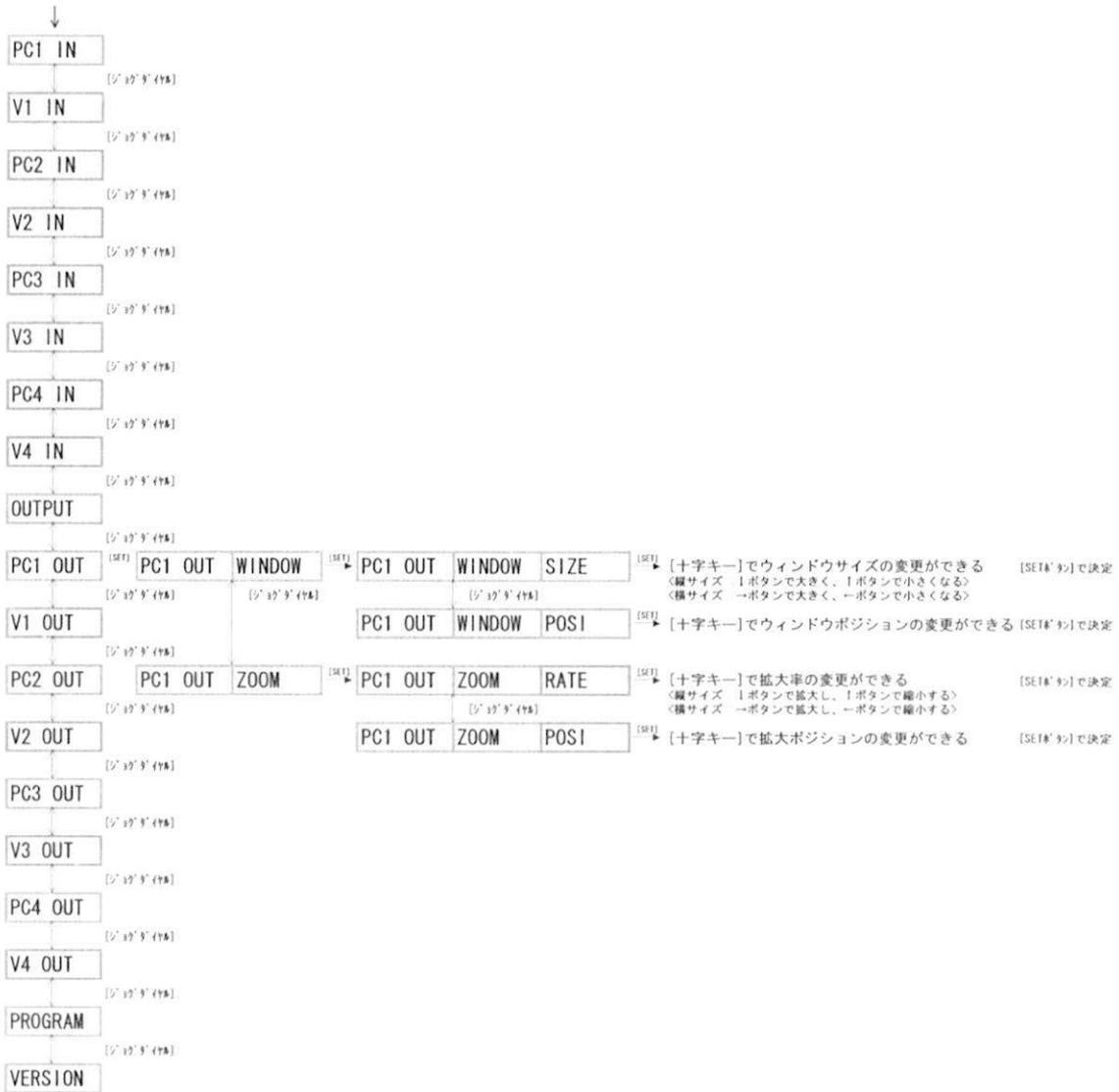
メニュー画面一覧 (12~17ページ参照)

[MENU] を押す



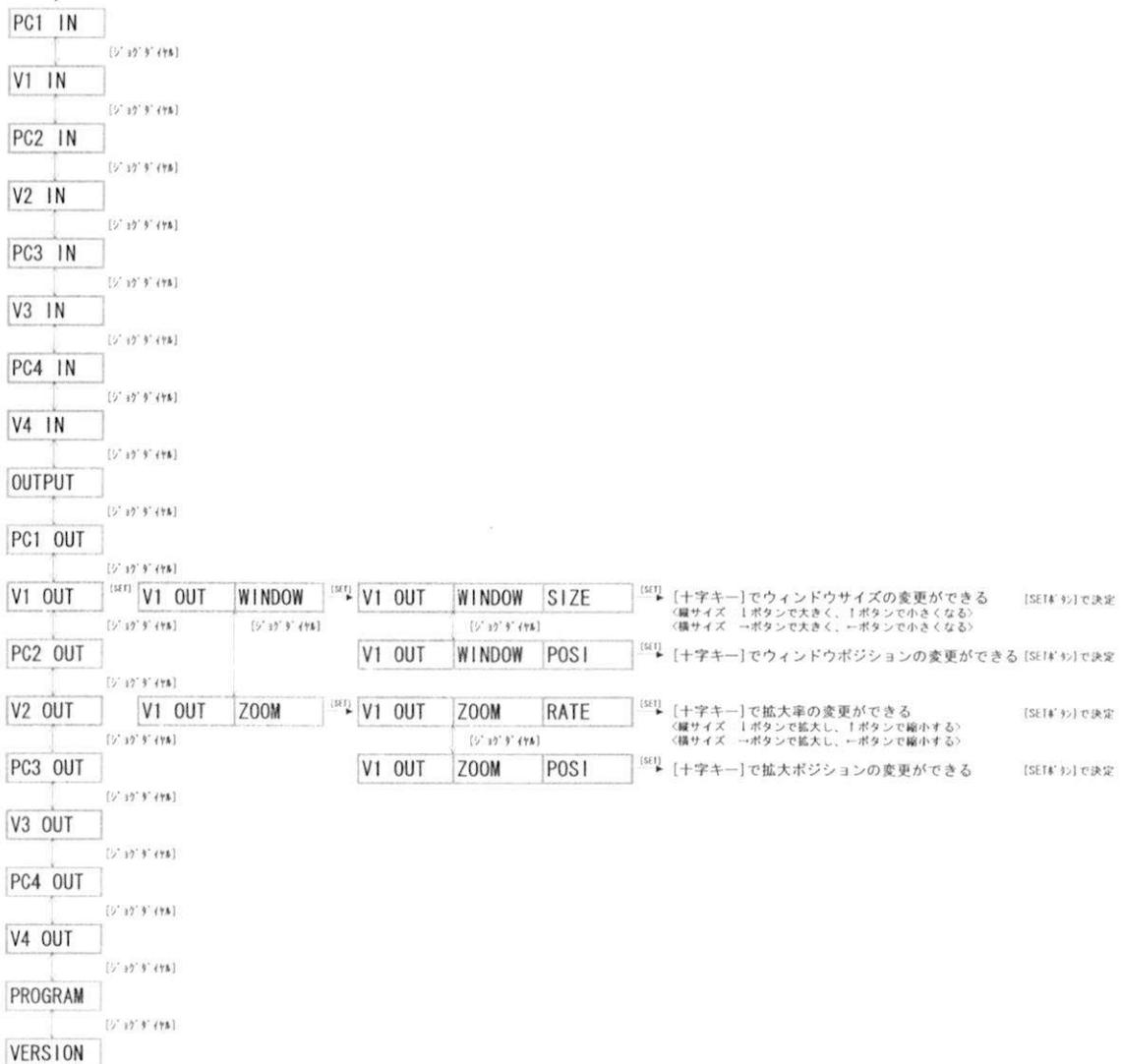
メニュー画面一覧 (12~17ページ参照)

[MENUボタン]を押す



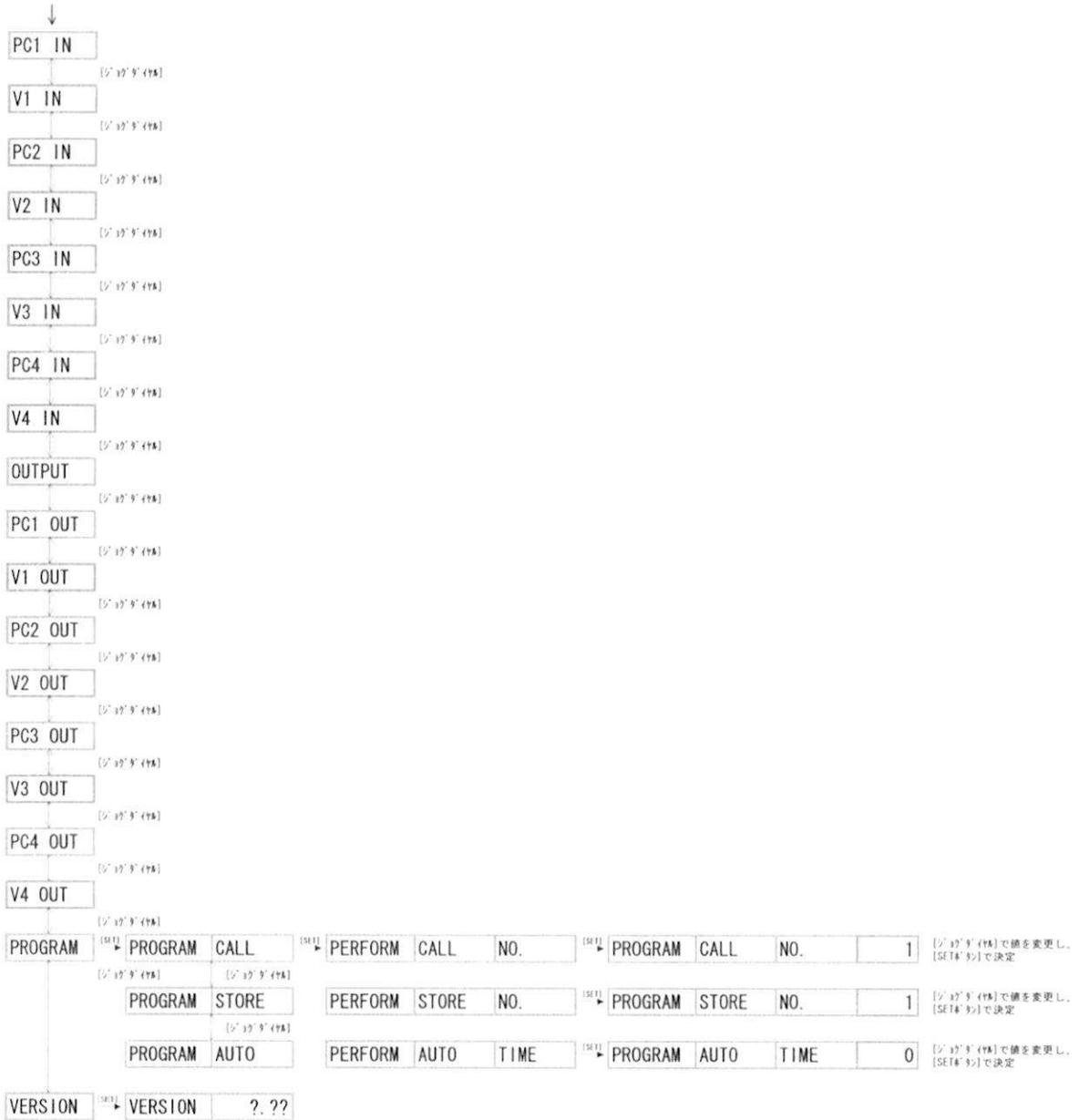
メニュー画面一覧 (12~17ページ参照)

[MENUボタン]を押す



メニュー画面一覧 (12~17ページ参照)

[MENUキー]を押す



リモート (SIO CTL) 端子について

- RS-232C用ケーブル仕様

パソコン側がD-Sub9P の場合

下記のようにRS-232Cケーブルはストレート仕様になります。

パソコン側 D-Sub 9p メス			マルチウィンドウプロセッサ側 D-Sub 9p オス	
信号名	ピン番号		ピン番号	信号名
NC	1		1	NC
RD 受信データ	2		2	SD 送信データ
SD 送信データ	3		3	RD 受信データ
ER データ端末レディ	4		4	DR データセットレディ
GND グランド	5		5	GND グランド
DR データセットレディ	6		6	ER データ端末レディ
RS 送信要求	7		7	CS 送信許可
CS 送信許可	8		8	RS 送信要求
NC	9		9	NC

- 通信条件

項目	内容
信号レベル	RS-232C
同期方式	調歩同期 (非同期)
データ長	8 bit
ストップビット	1 bit
パリティ	なし
ボーレート	9600 bps
XON-XOFF 制御	使用しない
仕様コード	JIS X 0201

- データフォーマット

STX 1byte	バイト長 1byte	コマンド 2byte	データ 3byte	ETX 1byte	BCC 1byte
--------------	---------------	---------------	--------------	--------------	--------------

リモート(SIO CTL)端子について (つづき)

● データフォーマット (つづき)

STX	1byte	スタートキャラクタ (0x02固定)
バイト長	1byte	コマンドからBCCまでの長さを16進1byteで表す
コマンド	2byte	動作に関するコマンド
データ	3byte	コマンドに付随するデータ
ETX	1byte	エンドキャラクタ (0x03固定)
BCC	1byte	バイト長からETXまでをXORしたもの

正常受信

ACK (06h) 1byte

異常受信

エラーコード 1byte	NAK (15h) 1byte
-----------------	--------------------

エラーコード	00h : 受信タイムアウトエラー	03h : コマンドエラー
	01h : ETXエラー	04h : データエラー
	02h : BCCエラー	

● パターン選択コマンド

前面のパターン選択ボタンを切り換えるためのコマンドです。

動作	STX	バイト長	コマンド	データ	ETX	BCC
パターン 1 選択	02	07	05 01	00 00 01	03	01
パターン 2 選択	02	07	05 01	00 00 02	03	02
パターン 3 選択	02	07	05 01	00 00 03	03	03
パターン 4 選択	02	07	05 01	00 00 04	03	04
パターン 5 選択	02	07	05 01	00 00 05	03	05
パターン 6 選択	02	07	05 01	00 00 06	03	06
パターン 7 選択	02	07	05 01	00 00 07	03	07
パターン 8 選択	02	07	05 01	00 00 08	03	08
パターン 9 選択	02	07	05 01	00 00 09	03	09
パターン 10 選択	02	07	05 01	00 00 0A	03	0A

対応周波数一覧

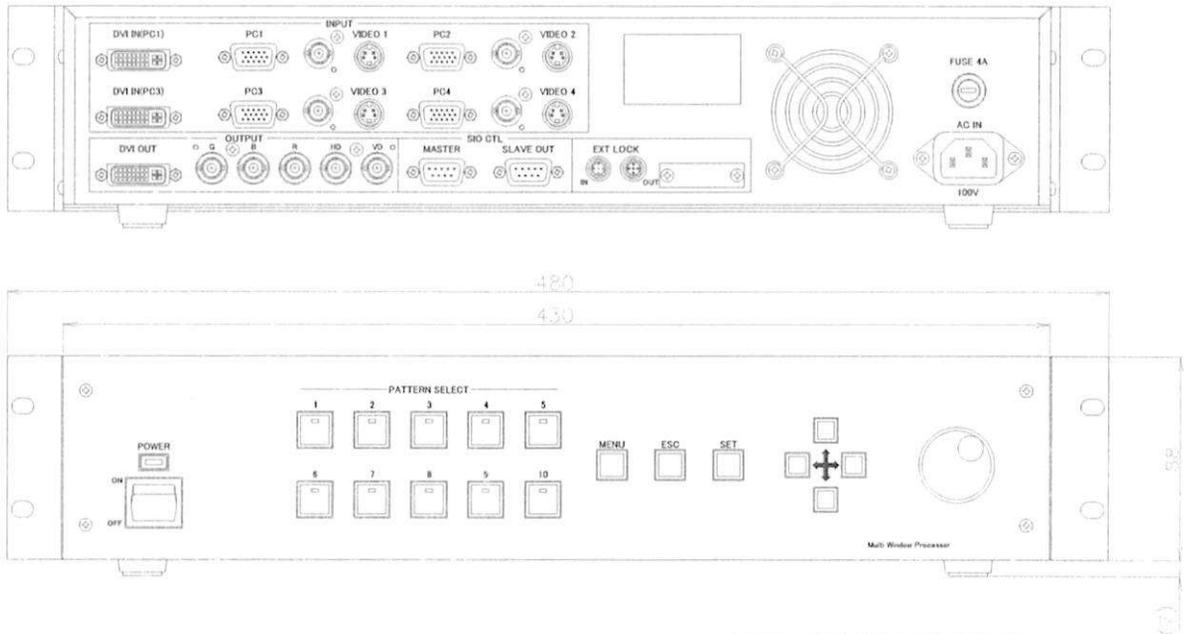
- 本機のPC入力できる対応周波数の一覧です。この周波数と大幅に違う信号を入力した場合は信号が乱れたり、正常に表示出来ない場合があります。

Input Signal Mode		V Total (Line)	H Total (Dot)	Fh (kHz)	Fv (Hz)	備考
No.	Name					
0	VGA 60	525	800	31.47	59.94	
1	VGA 65	525	864	35.00	66.67	
2	VGA 72	520	832	37.86	72.81	
3	VGA 75	500	840	37.50	75.00	
4	VGA 85	509	832	43.27	85.01	
5	SVGA 50	628	1048	32.12	51.14	
6	SVGA 56	625	1024	35.16	56.25	
7	SVGA 60	628	1056	37.88	60.32	
8	SVGA 72	666	1040	48.08	72.19	
9	SVGA 75	625	1056	46.88	75.00	
10	SVGA 85	631	1048	53.67	85.06	
11	XGA 60	806	1344	48.36	60.00	
12	XGA 70	806	1328	56.48	70.07	
13	XGA 75	800	1312	60.02	75.03	
14	XGA 80	803	1312	65.55	81.63	
15	XGA 85	808	1376	68.68	85.00	
16	XGA 100	800	1312	80.03	100.04	
17	SXGA 50	1047	1680	52.35	50.00	
18	SXGA 60	1066	1688	63.98	60.02	
19	SXGA 65	1091	1728	72.34	66.30	
20	SXGA 70	1086	1728	78.16	71.97	
21	SXGA 75	1066	1688	79.98	75.03	
22	SXGA 85	1072	1728	91.15	85.02	
23	MXGA 60	900	1472	54.35	60.39	
24	MXGA 70	912	1480	63.85	70.01	
25	MXGA 75	900	1600	67.50	75.00	
26	MXGA 85	911	1568	77.49	85.06	
27	UXGA 60	1250	2160	75.00	60.00	
28	HD	562.5	2200	33.75	60.00	簡易再生

定 格

品名	マルチウインドウプロセッサ
使用電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	95W (8 入力) / 60W (4 入力)
登録可能パターン	表示されている画面構成を前面ボタンに10パターン登録可能
パターン切り換え	自動切り換え / 手動切り換え / 外部制御
サンプリング周波数	NTSC 入力時 : 14.3MHz VGA~SXGA 入力時 : 24.00~160.00MHz
出力信号	1,280×1024 ドット 1024×768 ドット
入力信号	最大8系統 ビデオ入力4系統 PC入力4系統 ビデオ信号(NTSC) (最大4系統) PC信号(RGB) (最大4系統) PC (DVI 2入力とあわせて最大4系統) DVI (最大2系統)
接続端子	ビデオ入力端子(BNC) 最大4系統 LINE:1.0Vp-p Sビデオ(Y/C)入力端子(Mini Din 4P) 最大4系統 PC 入力端子 (D-sub 15P) 最大4系統 DVI 入力端子 (DVI-D24P) 最大2系統 RGB 出力端子(BNC×5) 1系統 (fH=63.98kHz/fV=60.2Hz /fck=108.00MHz ノンインタレース SXGA 出力時) R・G・B:0.7Vp-p 75Ω HD・VD:2.0Vp-p 75Ω 負極性 DVI 出力端子 (DVI-D24P) 1系統 リモート入力端子(D-Sub 9P・メス型) 1系統 外部制御用 (RS-232C) S10 CTL 端子(D-Sub 9P・メス型) (従属接続用)
電源コードの長さ	2.5m
外形寸法	横幅 430mm 高さ 88 mm(脚含まず) 奥行き 400mm EIA2U
質量	7kg
環境条件	使用周囲温度 : 5°C~35°C 使用周囲湿度 : 20%~80%(非結露)
付属品	電源コード...1本 ラックマウント金具...1式

外形寸法図



奥行 400 (突起部含まず)

単位 mm

松下電器産業株式会社 AVC社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎大阪 (06) 6901-1161